全国高校野球OBクラブ連合

第 1 版　2022 年　7 月　16 日
第 2 版　2022 年　10 月　22 日

# マスターズ甲子園 2022（第 19 回大会）
# 新型コロナウイルス感染対策大会ガイドライン（第 2 版）

全国高校野球 OB クラブ連合理事会
マスターズ甲子園 2022 実行委員会

## 1. 基本方針

主催者（全国高校野球 OB クラブ連合）は以下を基本として新型コロナウイルス感染対策を講じる。

(1) 主催者が委嘱した専門医からの知見と助言
(2) 政府、行政からの方針と対応
(3) 他団体の示す各種ガイドライン、対応マニュアル

上記(1)～(3)を踏まえて主催者は以下 ①～⑥の項目を実践する。

① 3 つの密（密閉、密集、密接）を徹底的に回避する。
② こまめに手洗い、手指消毒を行い、咳エチケットを徹底する。
③ 本ガイドラインにおいて、特段の定めがない限りマスク着用を行う。マスクは不織布とし、それ以外のマスクを使用する場合には、不織布マスクの上に重ねて使用する。
④ 甲子園に入場する出場チーム関係者と大会運営関係者は 3 回のワクチン接種または大会開催前に PCR 検査を受け、検査結果が陰性（11 月 12 日以降採取の結果）である必要がある。
⑤ 主催者は事前に大会開催計画について、行政や保健当部局、医療機関等とあらかじめ協議し、不測の事態に備える。
⑥ 大会関係者（出場チーム関係者、大会運営関係者）から感染の有無について出来る限り情報を収集し、対策の効果について検証するよう努める。

## 2. 前日プログラム（11 月 18 日）について

ホテルヒューイット甲子園で開催予定の総会と監督者会議は、感染症対策を講じたうえで、対面形式にて実施し、総会は各リーグ 3 名以内、監督者会議は各チーム 3 名以内の出席とする。

## 3. 出場チーム関係者（ベンチ登録者）について

＜人数と参加条件＞

出場チームのベンチ登録者数は各チーム 50 名以内とする。

＜ワクチン接種証明および PCR 検査＞

ベンチ登録者は、3 回のワクチン接種または 11 月 12 日（土）から出発までに採取した検体を用いて、新型コロナウイルス感染症の核酸検出検査（PCR 法等、以下、「PCR 検査」※1 という。）を受けること。チーム代表者は、出発前までにベンチ登録者の 3 回分の接種証明または PCR 検査の陰性を確認したうえで、当該選手の大会参加を認めること（両者とも確認できない場合には参加を認めないこと）。大会主催者への接種証明または PCR 検査結果の提出は必要としないが、大会終了 2 週間後の 12 月 4 日（日）までに感染報告があった場合には保健所からの指示により提出を求める場合があるので、12 月 4 日（日）まで各チーム代表者は、ベンチ登録者全員の接種証明または PCR 検査結果を保管しておくこと。

※1　本大会主催者が推奨する PCR 検査は、以下の条件を満たすこと。

- 個別検査であること。（プール検査法でないこと。）
- 検査結果が「陰性」又は「ウイルスを検出せず」（同意味の文言可）と出されること。

＜大会参加に向けての健康観察及びリスク管理＞

(1) 出場チーム関係者は、大会参加に向けて自らと他の参加者を新型コロナウイルスの感染から守るため、自己の体調管理に最大限の注意を払うこと。

(2) 出場チーム関係者は、11 月 12 日（土）の時点から、大会前の移動や宿泊時、大会中、大会後の移動や宿泊を伴う場合、会食を原則避け、各自で新型コロナウイルスへの感染リスクを抑える行動をとること。

(3) PCR 検査の受検後は注意を払い、陰性結果後においても可能な限り感染リスクの高い行動を慎むこと。

＜移動＞

(1) 宿泊先や球場への移動中はマスクを常時着用し、会話を控え、手指消毒を励行すること。

(2) バス移動する場合は、適宜換気を行い、人と人との間隔を空けて座ることとする。公共交通機関を利用する場合は混み合う時間帯をなるべく避けるよう注意すること。

(3) 移動中に食事を行う場合は、人と人との間隔（できるだけ 2m、最低 1m）を空け、対面になることを避けること。

＜宿泊先＞

(1) 宿泊は一人部屋使用で同一フロアが望ましい。

(2) 食事は人と人との距離をとり、ビュッフェスタイルを避け、個別配膳が望ましい。個別配膳が出来ない場合、一般利用者とは分けて、代表チーム関係者専用のビュッフェスタイルとし、食材を取り分ける際、1 人の者がマスク着用の上、皿に盛るなど配膳する際、十分留意すること。

(3) 入浴に関しては、大浴場の使用は極力避けて、自室の浴場を使用する。なお、大浴場を使用する際は、人数を限定し、順番に使用するなど大人数での使用は控えること。

(4) 不要不急の外出は行わず、外部との接触は極力避けること。

＜球場入場時（試合当日）＞

起床後あるいは宿舎出発時に 37.5℃以上の発熱や体調不良（倦怠感、呼吸困難など）が発生した場合は、球場へ来場することを禁止し、速やかに医療機関を受診すること。その場合、チーム代表者は速やかに大会本部緊急連絡先まで電話連絡すること。

＜試合前・試合時＞

(1) 球場内には消毒液を設置してあるので、適宜手指消毒を励行すること。

(2) ウォーミングアップ時、出場チーム関係者はマスクを着用する。

(3) 試合開始前、終了時に整列する際、選手は手を腰に当てて、隣の選手とぶつからない程度の距離を空けて挨拶を行う。相手チームと握手は行わないこと。

(4) 円陣を組む時など、密集にならないよう注意し、一定の距離を保つこと。

(5) 試合中、素手によるハイタッチや握手は禁止とし、自身の目、鼻、口なども触らないようにすること。

(6) ダッグアウト内では密集にならないよう、ダッグアウト横記者ボックスを併用しながら、出来る限り人と人との距離を一定間隔に保ち、ペットボトルやコップなどの共用は避けること。

(7) 試合中、ダッグアウト内とダッグアウト横記者ボックス内の全員がマスクを着用する（ベースコーチを含む)。グラウンドで試合に出場している選手は､マスクの着用は義務付けないこと。

＜試合後＞

(1) 大声での発声は控えること。

(2) 次チームとの入れ替え時における接触を避けるため、速やかにダッグアウトとダッグアウト横記者ボックス内を空けること。

(3) チーム担当本部委員の誘導により定められた動線にしたがい、チームによる記念撮影、必要に応じて取材対応を行うこと。

＜観戦中＞

(1) 大声を出して声援をおくる、合唱することは控えること。
(2) ハイタッチや１ヶ所に集まる行為は控えること。
(3) マスクの着用、咳エチケットを遵守し、球場内設置の消毒液で手指消毒を励行すること。

**4. 入場制限について**

以下の該当者は、大会前日 11 月 18 日の全プログラムと大会期間 11 月 19・20 日における本大会参加を自粛すること。その場合、該当者は自己申告により出場チーム代表者に連絡し、出場チーム代表者は、大会開催前の 11 月 17 日（木）までと大会開催後の 11 月 21 日（月）以降は全国高校野球 OB クラブ連合事務局、大会期間中の 11 月 18 日（金）・19 日（土）・20 日（日）は大会本部まで電話連絡すること。

**＜PCR 検査日から大会前日まで＞**

出場チーム関係者は、PCR 検査受検以降大会前日までに、以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること。

(1) 体調が普段よりも良くない場合 （例：発熱、咳、偏頭痛、倦怠感など風邪症状および味覚感覚の異常がある場合）
(2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
(3) 新型コロナウイルス陽性者と診断された場合
(4) 新型コロナウイルス感染者との接触や濃厚接触者と特定された場合
(5) 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

**＜大会前日 11 月 18 日の総会・監督者会議の入場制限＞**

(1) ホテルヒューイットの会場入場時、サーモグラフィー、非接触型検温器で検温を実施し、37.5℃以上の発熱が認められた方
(2) マスク非着用（不織布）の方

**＜大会当日の開会式、11 月 19 日・20 日の試合に関わる入場制限＞**

(1) 起床後あるいは宿舎出発時に 37.5℃以上の発熱がある場合
(2) 球場入場時、サーモグラフィー、非接触型検温器で検温を実施し、37.5℃以上の発熱がある場合
(3) マスク非着用（不織布）の場合

5. 大会期間中に感染者、感染が疑われる者が発生した場合の対応

(1) 出場チーム代表者が直ちに大会本部まで連絡し状況の報告を行うこと。

(2) 医療機関を受診の上、所管保健所の指示に従い、その後の対応は大会本部にて協議すること。

6. 大会後に感染者、感染が疑われる者が発生した場合の対応

(1) 大会終了後の 14 日以内（12 月 4 日まで）に新型コロナウイルス感染者となった場合、自己申告により出場チーム代表者に連絡し、出場チーム代表者は全国高校野球 OB クラブ連合事務局まで電話報告する。

(2) 主催者は甲子園球場とも情報共有し、保健所の指示に従い、濃厚接触者への連絡等を含めた然るべき措置をとる。

7. 今後の変更について

本ガイドラインは全国高校野球 OB クラブ連合理事会により決定した 2022 年 10 月 22 日時点のものであり、今後の感染状況や政府、行政からの指針をもとに内容を変更する場合がある。変更が生じた場合には直ちに出場チーム代表者に報告する。

8. 連絡先情報

(1) 大会前（11 月 17 日（木）まで）と大会後（11 月 21 日（月）以降）

全国高校野球 OB クラブ連合事務局（神戸大学内）：078-803-7885

(2) 大会中（11 月 18 日（金）・19 日（土）・20 日（日））

大会本部（甲子園球場内）緊急連絡先：大会 1 週間前に各代表チームに連絡

以上


――――◆◆◆ 全国高校野球ＯＢクラブ連合事務局 ◆◆◆――――

〒657-8501　神戸市灘区鶴甲 3-11 神戸大学国際人間科学部

マスターズスポーツ振興支援室

TEL/FAX：078-803-7885（平日 10:00～18:00）

E-MAIL：info@masterskoshien.com

マスターズ甲子園公式ホームページ　http://www.masterskoshien.com